

日本協同教育学会 第19回大会

大会テーマ：協同学習から探究を問い直す

2023年11月4日（土）・5日（日）

会場：比治山大学

口頭発表

研究発表と実践報告の 2 タイプで募集しました。発表時間はいずれも 1 件あたり最大 25 分です。発表 15 分と質疑応答 10 分の配分が一般的です。本会は発表後の質疑応答を中心に、参加者と発表者の相互交流を通じた学び合いを重視しますので、必ず質疑応答の時間を十分にとるよう発表を準備してください。PC は各自でご用意いただき、備え付けのプロジェクターに接続してください。

ラウンドテーブル

一つのトピックについて企画者の誘導で参加者相互に情報交換や意見交換をすすめ、課題の整理・焦点化や研究計画の具体化などについて、参加者全員で討議します。冒頭の 15 分程度でトピックの解説や進行方法の説明などが行われるのが一般的です。その後は、参加者相互の自己紹介など、企画者のリードによって展開は多様です。PC は各自でご用意いただき、備え付けのプロジェクターに接続してください。

ワークショップ

新しい学習指導法の体験など学習体験活動が中心になります。新たに開発した技法の実演や検討の機会として活用できます。PC は各自でご用意いただき、備え付けのプロジェクターに接続してください。

ご挨拶

紅葉が美しい季節に、比治山大学で日本協同教育学会の大会を開催することを大変光栄に思っております。比治山大学は、「悠久不滅の生命の理想に向かって精進する」人間を育成するという建学の精神・理念のもと、日々教職員が一丸となって学生の教育に取り組んでいます。11月の広島は、秋の訪れを感じる絶好の時期です。この季節に広島で新たな教育のアイデアと視点を共有し、協同教育について一緒に考えることは、非常に意義深いものとなることでしょう。

今大会は「協同学習から探究を問い直す」をテーマに掲げることで、探究学習に協同学習がどのように関わっていくかを考える良いきっかけとなることでしょう。学会参加者のみなさまの活発なディスカッションやネットワーキングの機会を活用し、新たなつながりを築いてくださることを願っております。実行委員会一同、みなさまのお力になれるよう最大限に努めてまいります。多くの皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

日本協同教育学会第19回大会実行委員長
佐々木 淳

I. 大会概要

テーマ 協同学習から探究を問い直す
会期 2023年11月4日(土)ー11月5日(日)
主催 日本協同教育学会
後援 比治山大学

II. 大会日程・タイムテーブル

第1日 11月4日(土)

8:50～	受付 3号館4階 *クローク
10:00～11:30	研究発表・実践報告
12:00～12:15	開会式(3号館03412教室)
12:15～13:20	総会(3号館03412教室)
13:30～15:00	記念講演(3号館03412教室)
15:30～17:30	ラウンドテーブル・ワークショップ

第2日 11月5日(日)

8:30～	受付 3号館4階 *クローク
9:30～12:00	実践報告・ラウンドテーブル
12:00～13:00	休憩
13:00～15:00	研究発表・実践報告・ラウンドテーブル・ワークショップ
15:10～15:45	閉会式(3号館03412教室)

***休憩室は3号館2階ふわふわ・ラーニング及び4階03412教室です。2階ふわふわ・ラーニングでの食事は禁止されておりますが、蓋つきの飲み物はお飲みいただけます。**

大会1日目 (11月4日)

○午前のプログラム

研究発表① 10:00～11:30

- 10:00 LBP (LTD based PBL) と人間関係の構築—学生意識調査から—
○田谷 雄二 (日本歯科大学生命歯学部初年次教育担当・病理学講座)・長田 敬五 (日本歯科大学新潟生命歯学部初年次教育担当・生物学教室)
- 10:30 幼児の協同性についての保育者の認識
○池上 奈摘 (佐賀女子短期大学)・野上 俊一 (中村学園大学)
- 11:00 授業改善に向けた学生と教師との対話：学生の発言を対象とした質的記述的分析
○平上 久美子 (名桜大学)・小松 誠和 (久留米大学)・安永 悟 (久留米大学)

実践報告① 10:00～11:30

- 10:00 ジグソー法を用いた意見文作成における推敲指導の方略化—高等学校国語科を対象にしたコンテンツ開発を中心に—
○片田 智香子 (名古屋市立大学大学院人間文化研究科、愛知県立鳴海高等学校)・原田 信之 (名古屋市立大学)
- 10:30 問題解決の過程を柱に据えた小学校理科教育の実践～協同学習による学級、授業づくり～
久末 俊幸 (小田原市立千代小学校)
- 11:00 教職志望学生の学びを愉しむ態度の社会的涵養を目指した学習内容の可視化・共有の実践と学生の変容の調査
○松名 由香 (創価大学)・辻 萌香 (創価大学)・舟生 日出男 (創価大学)・久保田 善彦 (玉川大学)・鈴木 栄幸 (茨城大学)
- 11:30 コミュニケーションに不安を抱える学生に対する生成系 AI の可能性—個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けて—
上村 英男 (福岡工業大学短期大学部)

○午後のプログラム

開会式 12:00～12:15 3号館4階 03412教室

総会 12:15～13:20 3号館4階 03412教室

記念講演 13:30～15:00 3号館4階 03412教室

演題：賀茂高生が進める探究と未来の創造 (仮)

講演者：富永 六郎先生 (広島県立加茂高等学校校長)

ラウンドテーブル① 15:30～17:30

探究的な協同学習の実現に向けて ―高校、大学、大学院での実践から考える―

○長濱 文与（三重大学 高等教育デザイン・推進機構）・石田 正寿（三重県立川越高等学校）・
両角祐子（日本歯科大学 新潟生命歯学部）・長田 敬五（日本歯科大学 新潟生命歯学部）・
中西 良文（三重大学 教育学部/教職大学院）

ラウンドテーブル② 15:30～17:30

授業における自己調整学習の促進に向けたリフレクションと学習者間コミュニケーションの重要性

中村 哲也（常磐会学園大学）

ワークショップ① 15:30～17:30

語り合いと対話 ―語れない想いの Bar ♪ @協同教育学会―

平上 久美子（名桜大学）・比嘉 真子（名桜大学）・新垣 凜（友愛医療センター）・
安永 悟（久留米大学）

ワークショップ② 15:30～17:30

1人でできなくても、みんなできればいいじゃん―活動の成功は、教師と生徒が笑顔になる振り返りで。授業で使える学習方略の体験を通して―

最首 昌和（元公立中学校）

ワークショップ③ 15:30～17:30

道徳「2通の手紙」へのアクティブラーニング教材を用いたアプローチ

蓮 行（京都大学経営管理大学院）・末長 英里子（京都大学経営管理大学院）

大会2日目（11月5日）

○午前プログラム

実践報告② 9:30～12:00

9:30 看図アプローチを活用した事例による基礎看護学演習

高橋 梢子（島根県立大学）

10:00 看図アプローチで文法のオンライン交流学习 ―きゅうちゃんて特別支援学級と通常学級をつなぐ―

○田中 岬（岩見沢市立第一小学校）・石田 ゆき（日本医療大学）

10:30 看図アプローチを活用したPBL「きゅうちゃん看護物語」の授業実践―手術療法の看護を学び合う―

○石田 ゆき（日本医療大学）・織田 千賀子（藤田医科大学）

- 11:00 成人看護学演習におけるマインドマップの導入の試み
○加藤 睦美（藤田医科大学保健衛生学部看護学科）・織田 千賀子（藤田医科大学保健衛生学部看護学科）・近藤 彰（藤田医科大学保健衛生学部看護学科）・中村 小百合（藤田医科大学保健衛生学部看護学科）
- 11:30 梅雨期の自然をテーマとした幼児の看図アプローチ実践
福永 優子（福岡こども短期大学）

実践報告③ 9:30～12:00

- 9:30 建設的討論法の大学英語授業への導入
伏野 久美子（早稲田大学）
- 10:00 プロジェクト型言語学習における協同的な言語活動が英語コミュニケーション意欲に与える影響
大場 浩正（上越教育大学）
- 10:30 「日本語学研究」における読解とレポート作成の授業実践—LTD 話し合い学習法を用いて—
東寺 祐亮（日本文理大学）
- 11:00 大学における成績と相互評価と Q&A のリアルタイム可視化の試み
○中村 孝（比治山学園）・佐々木 淳（比治山大学）
- 11:30 LBP（LTD based PBL）をオンラインで効果的に実施するために
○両角 祐子（日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座）・長田 敬五（日本歯科大学新潟生命歯学部初年次教育担当）

実践報告④ 9:30～11:30

- 9:30 協同学習を体験的に学ぶ授業を受けた教職志望学生の評価
野上 俊一（中村学園大学）
- 10:00 高等学校における探究授業の実施—協同学習の考え方を用いて—
谷川 亮太（トヨタ名古屋自動車大学校）
- 10:30 ナラティブ教材を用いた「生徒・進路指導論」の授業
小寺 麻由（神戸学院大学）
- 11:00 授業での協同活動における動機づけ変容の個人差—動機づけマトリックスを援用した授業場面において—
○鈴村 一将（鈴鹿市立郡山小学校）・中西 良文（三重大学教育学研究科）

実践報告⑤ 9:30～11:30

- 9:30 大学生低学年の論文修正におけるピア・ラーニングの効果
辻 高明（長崎大学）

- 10:00 大規模クラスにおける自律的な学習姿勢を育むグループ活動のデザイン
吉川 幸 (岡山大学)
- 10:30 多様な価値観を活かした主体的なグループ作り
○大和田 秀一 (酪農学園大学)・小糸 健太郎 (酪農学園大学)・上野 岳史 (酪農学園大学)
- 11:00 合唱における演奏者間相互作用および協同性に関する研究
石上 浩美 (京都市立芸術大学大学院/大阪千代田短期大学)

ラウンドテーブル③ 9:30～11:30

探究の授業設計と評価 ―子どもの心に火をつけるには

- 水野 正朗 (東海学園大学)・中村 陽明 (三重県教育委員会)・
<話題提供者>土方清裕 (三重県立津東高等学校校長)

ワークショップ④ 9:30～11:30

協同学習を促進する解決志向アプローチの活用

- 佐瀬 竜一 (和洋女子大学人文学部心理学科)

○午後のプログラム

休憩 12:00～13:00

研究発表② 13:00～15:00

- 13:00 演劇的手法を用いた授業の実践者が感じる「困難さ」認識に関する調査
○末長 英里子 (京都大学経営管理大学院)・蓮 行 (京都大学経営管理大学院)
- 13:30 「VR 術後観察看図アプローチ」を経験した学生の実践報告～病棟実習でどのような効果があったか～
○織田 千賀子 (藤田医科大学保健衛生学部看護学科)・近藤 彰 (藤田医科大学保健衛生学部看護学科)・加藤 睦美 (藤田医科大学保健衛生学部看護学科)・中村 小百合 (藤田医科大学保健衛生学部看護学科)
- 14:00 関係に基づいたジグゾー法・反転学習・ICT を活用した基礎看護技術演習
○鮫島 輝美 (関西医科大学看護学部)・太田 祐子 (関西医科大学看護学部)・
新屋 智子 (関西医科大学看護学部)

実践報告⑥ 13:00～15:00

- 13:00 VR 看図アプローチを活用した教科横断型の授業実践報告
○朝居 朋子 (藤田医科大学保健衛生学部看護学科)・織田 千賀子 (藤田医科大学保健衛生学部看護学科)

13:30 看図アプローチを活用した定時制高校における英作文の実践（第3報）

江草 千春（北海道岩見沢東高等学校）

14:00 看護技術（静脈血採血）の授業実践に看図アプローチ式予習促進教材を導入して 一失敗事例からの検討一

○宇治田 さおり（福岡国際医療福祉大学）・菊原 美緒（関西福祉大学）

14:30 きゅうちゃんを用いた成人看護学実習中の学生の気持ちの変化

○近藤 彰（藤田医科大学保健衛生学部看護学科）・加藤 睦美（藤田医科大学保健衛生学部看護学科）・織田 千賀子（藤田医科大学保健衛生学部看護学科）

ラウンドテーブル④ 13:00～15:00

公立普通科進学校における組織的授業改善の取組 — 「教師の協同学習」の実現に向けて

高旗 浩志（岡山大学・＜話題提供者＞村山大輔（岡山県立倉敷青陵高等学校）・

＜話題提供者＞湯浅太一（岡山県立倉敷青陵高等学校）

ラウンドテーブル⑤ 13:00～15:00

”グループで”考える”ことについて考える -Think about thinking with colleagues!-

小松 誠和（久留米大学）・安永 悟（久留米大学）・草場 万裕子（久留米大学）・

長田 敬五（日本歯科大学）・田谷 雄二（日本歯科大学）

ワークショップ⑤ 13:00～14:30

看図アプローチ協同学習促進ツール「きゅうちゃん」の活用方法

鹿内 信善（北海道教育大学名誉教授）・石田 ゆき（日本医療大学）・渡辺 聡（羽陽学園短期大学）

閉会式 15:10～15:45

大会1日目(11月4日) 午前のプロプログラム

	① 03301 研究発表①	② 03302	③ 03304 実践報告①	④ 03305	⑤ 03306
10:00	LBP (LTD based PBL) と人間関係の構築—学生意識調査から— 田谷 雄二 (日本歯科大学生命歯学部初年次教育担当・病理学講座) 長田 敬五 (日本歯科大学新潟生命歯学部初年次教育担当・生物学教室)		ジグソー法を用いた意見文作成における推察指導の方略化—高等学校国語科を対象にしたコンテンツ開発を中心に— 片田 智香子 (名古屋市立大学大学院人間文化研究科、愛知県立鳴海高等学校) 原田 信之 (名古屋市立大学)		
10:30	幼児の協同性についての保育者の認識 池上 奈摘 (佐賀女子短期大学) 野上 俊一 (中村学園大学)		問題解決の過程を柱に据えた小学校理科教育の実践—協同学習による学級、授業づくり— 久末 俊幸 (小田原市立千代小学校)		
11:00	授業改善に向けた学生と教師との対話：学生の発言を対象とした質的記述的分析 平上 久美子 (名桜大学) 小松 誠和 (久留米大学) 安永 悟 (久留米大学)		教職志望学生の学びを愉しむ態度の社会的涵養を目指した学習内容の可視化・共有の実践と学生の変容の調査 松名 由香 (創価大学) 辻 萌香 (創価大学) 舟生 日出男 (創価大学) 久保田 善彦 (玉川大学) 鈴木 栄幸 (茨城大学)		
11:30			コミュニケーションに不安を抱える学生に対する生成系AIの可能性—個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けて— 上村 英男 (福岡工業大学短期大学部)		
12:00					

大会1日目(11月4日) 午後のプロプログラム

12:00	開会式 3号館4階 03412 講義室				
12:15	総会 3号館4階 03412 講義室				
13:20	記念講演 3号館4階 03412 講義室				
15:00	演題：賀茂高生が進める探究と未来の創造 (仮) 講演者：富永 六郎先生 (広島県立加茂高等学校校長)				

	① 03301 ラウンドテーブル①	② 03302 ラウンドテーブル②	③ 03304 ワークショップ①	④ 03305 ワークショップ②	⑤ 03306 ワークショップ③
15:30	探究的な協同学習の実現に向けて—高校、大学、大学院での実践から考える— 長濱 文与 (三重大学 高等教育デザイン・推進機構) 石田 正寿 (三重県立川越高等学校) 岡角祐子 (日本歯科大学 新潟生命歯学部) 長田 敬五 (日本歯科大学 新潟生命歯学部) 中西 良文 (三重大学 教育学部/教職大学院)	授業における自己調整学習の促進に向けたリフレクションと学習者間コミュニケーションの重要性 中村 哲也 (常盤会学園大学)	語り合いと対話—語れない想いのBar♪@協同教育学会— 平上 久美子 (名桜大学) 比嘉 真子 (名桜大学) 新垣 凜 (友愛医療センター) 安永 悟 (久留米大学)	1人でできなくても、みんなできればいいじゃん—活動の成功は、教師と生徒が笑顔になる振り返り。授業で使える学習方略の体験を通して— 最首 昌和 (元公立中学校)	道徳「2週の手紙」へのアクティブラーニング教材を用いたアプローチ 運 行 (京都大学経営管理大学院) 末長 英里子 (京都大学経営管理大学院)
17:30					

大会2日目(11月5日) 午前のプロプログラム

	① 03301 実践報告②	② 03302 実践報告③	③ 03304 実践報告④	④ 03305 実践報告⑤	⑤ 03306 ラウンドテーブル④	⑥ 2階レベル・セッションコート ラウンドテーブル③
9:30	看図アプローチを活用した事例による基礎看護学演習 高橋 梢子(島根県立大学)	建設的討論法の大学英語授業への導入 伏野 久美子(早稲田大学)	協同学習を体験的に学ぶ授業を受けた教職志望学生の評価 野上 俊一(中村学園大学)	大学生低学年の論文修正におけるピア・ラーニングの効果 辻 高明(長崎大学)		
10:00	看図アプローチで文法のオンライン交流学習——きょうちゃんて特別支援学級と通常学級をつなぐ—— 田中 岬(岩見沢市立第一小学校) 石田 ゆき(日本医療大学)	プロジェクト型言語学習における協同的な言語活動が英語コミュニケーション意欲に与える影響 大場 浩正(上越教育大学)	高等学校における探究授業の実施—協同学習の考え方をういて— 谷川 亮太(トヨタ名古屋自動車大学校)	大規模クラスにおける自律的な学習姿勢を育むグループ活動のデザイン 吉川 幸(岡山大学)		
10:30	看図アプローチを活用したPBL「きょうちゃん看護物語」の授業実践—手術療法看護を学び合う— 石田 ゆき(日本医療大学) 織田 千賀子(藤田医科大学)	「日本語学研究」における読解とレポート作成の授業実践—LTD話し合い学習法を用いて— 東寺 祐亮(日本文理大学)	ナラティブ教材を用いた「生徒・進路指導論」の授業 小寄 麻由(神戸学院大学)	多様な価値観を活かした主体的なグループ作り 大和田 秀一(酪農学園大学) 小糸 健太郎(酪農学園大学) 上野 岳史(酪農学園大学)	協同学習を促進する解決志向アプローチの活用 佐瀬 竜一(和洋女子大学人文学部心理学科)	探究の授業設計と評価—一子どもの心に火をつけるには 水野 正朗(東海学園大学) 中村 陽明(三重県教育委員会) <話題提供者> 土方清裕(三重県立津東高等学校校長)
11:00	成人看護学演習におけるマインドマップの導入の試み 加藤 睦美(藤田医科大学保健衛生学部看護学科) 織田 千賀子(藤田医科大学保健衛生学部看護学科) 近藤 彰(藤田医科大学保健衛生学部看護学科) 中村 小百合(藤田医科大学保健衛生学部看護学科)	大学における成績と相互評価とQ&Aのリアルタイム可視化の試み 中村 孝(比治山学園) 佐々木 淳(比治山大学)	授業での協同活動における動機づけ要因の個人差—動機づけマトリックスを援用した授業場面において— 鈴木 一将(鈴鹿市立郡山小学校) 中西 良文(三重大学教育学研究科)	合唱における演奏者間相互作用および協同性に関する研究 石上 浩美(京都市立芸術大学大学院/大阪千代田短期大学)		
11:30	梅雨期の自然をテーマとした幼児の看図アプローチ実践 福永 優子(福岡こども短期大学)	LBP(LTD based PBL)をオンラインで効果的に実施するために 両角 祐子(日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座) 長田 敬五(日本歯科大学新潟生命歯学部初年次教育担当)				
12:00						

12:00	休憩 (休憩スペース 3号館4階)
-------	-------------------

	① 03301 研究発表②	② 03302 実践報告⑥	③ 03304 ラウンドテーブル④	④ 03305 ラウンドテーブル⑤	⑤ 03306 ワークショップ⑥
13:00	<p>演劇的手法を用いた授業の実践者が感じる「困難さ」認識に関する調査</p> <p>未長 英里子 (京都大学経営管理大学院) 蓮 行 (京都大学経営管理大学院)</p>	<p>VR看图アプローチを活用した教科横断型の授業実践報告</p> <p>朝居 朋子 (藤田医科大学保健衛生学部看護学科) 織田 千賀子 (藤田医科大学保健衛生学部看護学科)</p>			
13:30	<p>「VR術後観察看图アプローチ」を経験した学生の実践報告～病棟実習でどのような効果があったか～</p> <p>織田 千賀子 (藤田医科大学保健衛生学部看護学科) 近藤 彰 (藤田医科大学保健衛生学部看護学科) 加藤 睦美 (藤田医科大学保健衛生学部看護学科) 中村 小百合 (藤田医科大学保健衛生学部看護学科)</p>	<p>看图アプローチを活用した定時制高校における英作文の実践 (第3報)</p> <p>江草 千春 (北海道岩見沢東高等学校)</p>	<p>公立普通科進学校における組織的授業改善の取組 —「教師の協同学習」の実現に向けて</p> <p>高旗 浩志 (岡山大学・<話題提供者 村山大輔 (岡山県立倉敷青陵高等学校) <話題提供者>湯浅太一 (岡山県立倉敷青陵高等学校)</p>	<p>Thinking about thinking. —探究において“考えること”とは?—</p> <p>小松 誠和 (久留米大学) 安永 悟 (久留米大学) 草場 万裕子 (久留米大学) 長田 敬五 (日本歯科大学) 田谷 雄二 (日本歯科大学)</p>	<p>看图アプローチ協同学習促進ツール「きゅうちゃん」の活用方法</p> <p>鹿内 信善 (北海道教育大学名寄教授) 石田 ゆき (日本医療大学) 渡辺 聡 (羽陽学園短期大学)</p>
14:00	<p>関係に基づいたジグソー法・反転学習・ICTを活用した基礎看護技術演習</p> <p>鯨島 輝美 (関西医科大学看護学部) 太田 祐子 (関西医科大学看護学部) 新屋 智子 (関西医科大学看護学部)</p>	<p>看護技術 (静脈血採血) の授業実践に看图アプローチ式学習促進教材を導入して —失敗事例からの検討—</p> <p>宇治田 さおり (福岡国際医療福祉大学) 菊原 美緒 (関西福祉大学)</p>			
14:30		<p>きゅうちゃんを用いた成人看護学実習中の学生の気持ちの変化</p> <p>近藤 彰 (藤田医科大学保健衛生学部看護学科) 加藤 睦美 (藤田医科大学保健衛生学部看護学科) 織田 千賀子 (藤田医科大学保健衛生学部看護学科)</p>			
15:00					

15:15	閉会式 3号館4階 03412講義室
15:45	